

理事の職務権限規程

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、一般社団法人CSRプロジェクト（以下「法人」という。）の定款第25条の規定に基づき、理事の職務権限を定め、一般社団法人としての業務の適法かつ効率的な執行を図ることを目的とする。

(法令等の順守)

第2条 理事は、法令、定款及びこの法人が定める規範、規程等を順守し、誠実に職務を遂行し、協力して、定款に定めるこの法人の目的の遂行に寄与しなければならない。

第2章 理事の職務権限

(理事)

第3条 理事は、理事会を構成し、法令及び定款の定めるところにより、職務を執行する。

(代表理事)

第4条 代表理事の職務権限は、法令、この法人の定款及び別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 代表理事としてこの法人を代表し、その業務を総理する。
- (2) 理事会を招集し、議長としてこれを主宰する。
- (3) 毎事業年度毎に4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告する。

(副代表理事)

第5条 副代表理事の職務権限は、法令、この法人の定款及び別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 代表理事を補佐し、この法人の業務を執行する。また、代表理事に事故があるとき又は代表理事が欠けたときは、その職務を代行する。
- (2) 毎事業年度に4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。

(理事)

第6条 理事の職務権限は、次のとおりとする。

- (1) 代表理事が定める担当業務を分掌し、執行する。
- (2) 每事業年度に4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。

第3章 補則

(細則)

第6条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に必要な事項は、理事会の決議により別に定めることができる。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、理事会の決議による。

附 則 この規程は、令和2年3月1日から施行する。(令和2年2月24日理事会決議)

(別表) 理事の職務権限

項目	決裁権者	
	代表理事	副代表理事
役割	<input checked="" type="checkbox"/> ◎この法人を代表し、 その業務を総理 <input checked="" type="checkbox"/> ◎理事会を招集し、議 長としてこれを主宰 <input checked="" type="checkbox"/> ◎社員総会の招集	<input checked="" type="checkbox"/> ◎代表理事を補佐し、 この法人の業務を執 行 <input checked="" type="checkbox"/> ◎代表理事の事故時 等の職務執行
事業計画案及び予算案の作成に関すること	<input type="radio"/>	
事業報告案及び決算案の作成に関すること	<input type="radio"/>	
人事及び給与制度の立案及び報告に関する こと	<input type="radio"/>	
重要な使用人以外の者の任用に関すること	<input type="radio"/>	
規程案の作成に関すること	<input type="radio"/>	
国外出張に関すること	<input type="radio"/>	
国内出張（役員、重要な使用人）に関するこ と	<input type="radio"/>	
支出に関すること		
1件3万円以上	<input type="radio"/>	
1件3万円未満		<input type="radio"/>
セミナー等事業の実施に関すること	<input type="radio"/>	

職員の教育・研修に関すること	<input type="radio"/>	
渉外に関すること	<input type="radio"/>	
福利厚生（役員含む）に関すること	<input type="radio"/>	
外部に対する文書発簡		
特に重要なもの	<input type="radio"/>	
重要なもの	<input type="radio"/>	
比較的重要なもの		<input type="radio"/>
一般事務連絡		<input type="radio"/>

(注) 上記にかかわらず、副代表理事の不在時等、副代表理事がその決裁権限を行使できない場合において、代表理事が副代表理事に代わり決裁を行うことは差し支えない。